

開拓使

開拓使とは、北海道・サハリン（樺太）の開拓のために1869年（明治2年）7月8日から1882年（明治15年）2月8日まで設けられた行政機関です。米国人ケプロンほか多数の外国人の指導で各種の開発事業を行い、開拓、警備、行政の事務を総括していました。

開拓使の制度や開拓使文書を調べる際に参考となる資料をご紹介します。

1 開拓使に関する基本資料

書名	出版社	発行年	背ラベル	説明
開拓使時代 さっぽろ文庫 50	札幌市	1989	081.2/サ /50	最初に読む資料はコレ！
北海道拓殖誌 復刻版	東天社	1979	211/カ	北海道開拓の過程を沿革的にまとめたもの。 （開拓使及び三県一局時代） ※1931年（昭和6年）北海道拓殖史刊行会刊の復刻版。
開拓使時代の司法	北海道出版企画センター	2012	327/ラ/	蝦夷地・北海道の開拓史時代の司法について、裁判制度を中心に解説。明治前期・開拓使時代司法関係年表、開拓使時代司法関係資料も収録。
開拓使日誌 1～6	東京大学出版会	1987	210.08/カ	明治2年～10年にいたる間の開拓使の日誌。開拓使設置の前後から開拓使の動向、開発施策、開発の過程と成果等が年次を追って総括的に知ることができる。 ※貴重書「開拓使文書」上・中・下の復刻版。
開拓使事業報告 第1～7編	北海道出版企画センター	1981～ 1985	317/カ	開拓使の各分野にわたる成果を網羅的に理解でき、簿書検索への手がかりとなる。 ※1885年（明治18年）大蔵省刊行の貴重書の復刻版。
新北海道史 第7巻 史料	北海道	1969	211/ホ/7	「開拓使日誌」「開拓使事業略記」を活字化して収録。
開拓使文書を読む 古文書入門叢書 8	雄山閣出版	1989	211/入	開拓使文書を史料として利用するために必要な予備知識を得られる。 簿書の保存利用機関の紹介や参考文献もあり。
開拓使文書の森へ	北海道出版企画センター	2005	211/入	p317～320「北海道立文書館における幕末から明治前期公文書の利用について」が参考になる。

※ 実際に資料をご覧になりたい場合はカウンターまでお問い合わせください。

2 開拓使文書とは…

開拓使によって作成・授受された文書。一般的には文書綴（簿冊）の形態で「簿書」と呼ばれていました。

文書の種類	説明
裁録	「制旨録（太政官からの下達）」「稟裁録（太政官への決裁伺）」「申奏録（上申・届書）」の総称。
開拓使公文録（東京出張所）	裁録以外の各種文書を、主題別（1873年以前）・関係官庁別（1874年以降）に編纂したもの。
開拓使公文録（札幌本庁）	1873年～81年までの札幌本庁文書中の主なものを編纂したもの。 主題別（儀式・制度・勸業など）に分類。
開拓使諸原稿	開拓使事業報告原稿／北海道史料／北海道史原稿／立庁以来業績略報 など。
部類抄録	1869年～74年までの開拓使文書の中から、重要な文書を写して編纂したもの。

3 開拓使文書の目録（文書自体は、北海道立文書館に保管しています。）

《蔵書目録》

書名	出版社	発行年	背ラベル	説明
北海道所蔵史料目録 第1～5集 （簿書の部）	北海道総務部 文書課	1961～ 1963	025.8/ホ /1-5	開拓使文書を網羅的に収録。（簿書の大部分） 個々の簿書に対して「登録番号」「課係名」 「文書年度」を記載。
北海道立文書館所蔵資料目録 10～17 開拓使文書 1～8	北海道立文書館	1995～ 2002	025.8/ホ	上記資料の改訂版。 簿書の大きさや厚さ・注記等の記載あり。

《件名目録》

書名	出版社	発行年	背ラベル	説明
北海道所蔵簿書件名目録 開拓使公文録・東京出張所原本の部	北海道総務部	1965～ 1985	025.8/ホ	裁録・開拓使公文録（東京出張所）の 内容細目。 ※第2部その7 所蔵なし
北海道立文書館所蔵公文書件名目録 1～8 開拓使公文録 札幌本庁	北海道立文書館	1986～ 1993	025.8/ホ	開拓使公文録（札幌本庁）の内容細目。
「開拓使文書」アイヌ関連件名目録	北海道出版企画 センター	1999	382.1/カ	「北海道所蔵公文書件名目録」の中から、 件名あるいは件名下の記載項目に、アイヌ に関連する記述のあるものを集めたもの。

4 北海道立文書館へ（開拓使文書について詳しく調査したい方は…）

機関名	住所・電話番号・FAX 番号
総務部行政局文書課文書館	〒069-0834 江別市文京台東町 41 番地 1 TEL：011-388-3001 FAX：011-381-6787